

南知多町教育委員会（令和2年8月定例会）会議録

| | |
|-------------|--|
| 開閉会の日時 | 令和2年8月25日（火） 午後 1時40分 開会 午後 3時57分 閉会 |
| 開催場所 | 南知多町総合体育館 第2会議室 |
| 出席した構成員 | 高橋教育長、日比淳子教育長職務代理者、池戸義久委員、 吉原知味委員、坂口薫史委員、折戸良直委員 |
| 説明のため出席した職員 | 山下雅弘教育部長、石黒俊光学校教育課長、森 崇史社会教育課長、 山本剛資学校給食センター所長、中村浩二指導主事 |
| 議事日程 | 別紙のとおり |
| 会議の経過 | 別紙のとおり |
| 傍聴人 | なし |

別紙

令和2年8月 定例教育委員会 会議日程

日 時 令和2年8月25日（火）
午後1時40分
場 所 町総合体育館 第2会議室

日程1 会議録の承認

日程2 教育長報告

日程3 議案第25号 町議会の議決を経るべき議案（令和元年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定のうち教育費）について

日程4 議案第26号 町議会の議決を経るべき議案（財産の購入）について

日程5 議案第27号 町議会の議決を経るべき議案（令和2年度南知多町一般会計補正予算案のうち教育費）について

日程6 協議・報告事項その他自由討議

(1) 南知多町立小中学校規模適正化懇談会について

(2) 後援申込みについて

(3) 学校教育課関係の行事予定等について

(4) 社会教育課関係の行事予定等について

(5) 学校給食センター関係の事業等について

(6) その他

ア 11月定例教育委員会の日程について

次回定例会予定 9月24日（木）午後1時40分～ 南知多町役場 大会議室

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 高橋教育長 | <p>それでは、ただ今より、8月定例教育委員会を開会いたします。本日は、私と教育委員5名が出席であり、会議は成立いたします。会期は規則の定めるところにより、本日1日限りといたします。</p> |
| 高橋教育長 | <p>教育委員会の会議は、原則公開であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により「人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席者の三分の二以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる。」と規定されています。</p> |
| 高橋教育長 | <p>つきましては、本日の協議事項である「日程3 議案第25号 町議会の議決を経るべき議案（令和元年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定のうち教育費）について」、「日程4 議案第26号 町議会の議決を経るべき議案（財産の購入）について」それから「日程5 議案第27号 町議会の議決を経るべき議案（令和2年度南知多町一般会計補正予算案のうち教育費）について」は、町議会に上程する前の意思決定過程の情報であり、この部分の会議については、非公開とすることを提案させていただきます。</p> <p>それでは、この提案に賛成の方の挙手を求めます。</p> <p style="text-align: center;">（挙手全員）</p> |
| 高橋教育長 | <p>ありがとうございました。挙手全員でありましたので、可決されました。</p> <p>つきましては、傍聴人の方がおみえになった場合には、当該議事の際、ご退席いただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。</p> |
| 高橋教育長 | <p>それでは、「日程1 会議録の承認について」に入ります。これについては、先程、開会前に教育委員方々に確認していただき、ご署名をいただきましたので終了しています。</p> |
| 高橋教育長 | <p>それでは、次に移ります。「日程2 教育長報告」につきまして、私から報告させていただきます。</p> <p>（知多教育事務協議会幹事会、第3回・第4回学校規模適正化懇談会の開催、中学校体育大会の中止を始め会議その他各行事等の状況、令</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 高橋教育長 | <p>和2年度末人事に向けてのことなどについて報告説明した。)</p> <p>私からの報告は以上であります。 ご質問等がありましたら、お受けします。</p> |
| 坂口委員 | <p>懇談会の会議を開いていて、今まで自分の認識は会議で集まった意見を元に教育委員会内で話をして考えるという認識だったのですが、この間の懇談会を聴いていると、ちょっと早く内容をしぼってから懇談会でやるという、まあそういう意見も出ていたけれども、それはちょっと違うと。みんなの意見を聴いて、それでどうかということだと思います。</p> |
| 高橋教育長 | <p>今日、後ほど、少し時間が取れそうですので、こちらの方の意見をまとめながら、9月7日に臨みたいと思います。</p> |
| 坂口委員 | <p>この間、言っていたように9月7日の時点でこうです、というのではない、と思います。</p> |
| 高橋教育長 | <p>9月7日で決定ではないですので、あくまでも懇談会ですから、この懇談会の委員の意見を聴きます。我々教育委員が意見を聴きまして、それを元に教育委員会で話し合っ、原案をつくっていく、それを総合教育会議に上げるという段取りなので、この9月7日で決まるわけではありません。</p> |
| 高橋教育長 | <p>他の質問もないようですので、次に移らせてもらいます。</p> <p>【「日程3 議案第25号 町議会の議決を経るべき議案(令和元年南知多町一般会計歳入歳出決算認定のうち教育費)について」、「日程4 議案第26号 町議会の議決を経るべき議案(財産の購入)について」、及び「日程5 議案第27号 町議会の議決を経るべき議案(令和2年度南知多町一般会計補正予算案のうち教育費)について」は、非公開において審議されたため、南知多町教育委員会会議規則第15条第3項の規定により、会議録は別途作成】</p> |
| 高橋教育長 | <p>次に、「日程6 協議・報告事項その他自由討議」 「(1) 南知多町立小中学校規模適正化懇談会について」、に入ります。 事務局の説明をお願いします。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-----------------|---|
| 事務局 (山下教育部長) | <p>(資料に基づいて、第3回・第4回の学校規模適正化懇談会の意見交換の内容、第5回の懇談会の資料等について説明した。)</p> <p>事務局の説明が終わりました。まず、第3回・第4回の懇談会の内容について、ご質問等がありましたらお願いします。</p> |
| 日比委員 | <p>今更みたいなんですけど、私もあまり教育委員をやっている、いまいち、教育委員の立場がわかっていなくて、例えば先ほどの予算とか何かお金のことを聞いても、数字を聞いてもわからないし、だいたいのものを、はい、そうですか、はい、賛成として、手を挙げているのが現状で、それについて、これをどうなのかと言ったところで、何も知らないのに、言えもしないし、それはやっぱりわからないので、結局そうやって何とかスルーしていくことが申し訳ないと思っているんですけど、今回のことで、例えば4回までやって、小学校の統合の話のときも、大井小と師崎小を師崎中に持って行く話とかも話し合いをしました。それで、次の回へ行くと、皆さんの話がこういうふうになりました。あれはまとまったんだらうか、といつも最初のスタートのところで、結構、はてなと思っていて、しかも、懇談会では、皆さんの意見を聴く会ですと、言っているのに何か話がまとまりました、とか言っていて、あれまとまったのでしょうか、とちょっとそこがいつも引っかかっていたところなんです。</p> <p>今日もまた、まとまったと言われたけれども、まとまったんだったかな、と思っ。それだから、懇談会のある委員の方が話を戻すような話をしていたのです。結局、まとまってないからそういう話になるし、あれはまとめる会なのか、どうなのかも何か微妙な言い方なので、ちょっとわからない、と思いました。</p> <p>また、委員の立場の問題で、私たちはここで話し合いをするけれどもいつも何か、最終的には予算の壁、お金の壁があるから、あんまり画期的な話も特にできないし、何となく最終的には、何か、うん、そうですね、ということになっているのですけれども。だけれども、十分に話し合いされたかというあんまりされていない、という感じがするのに、懇談会の本番に行くとオブザーバーだからしゃべれないし、そうかと言って、すごく葛藤があるのだけれども、教育長が言われたこととかに、こうですか、ああですか、と言うのは絶対におかしいし、賛成ですとか、反対ですとかも何か微妙に言いにくい。教育委員会の会議でみんな話し合いをしたという気がしていないのに、懇談会へ行</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| | <p>くと、何となく話はこっち方向に進んでいるとか、だいたい路線が決まっていて、そういうふうな話に私たちはなっていたんではなか、というように思うことがあります。自分の実感としては。</p> <p>師中が統合先なの、あれっと思っている人がいるように思います。</p> <p>内海中と豊浜中の2択が、今もしもあるのだったら、例えば、私たちのこの会では、どっちがいいんだろうという話をもっとちゃんとして、本当はこっちがいいんじゃないか、と思ったとしても、でもまあ、教育委員会としてはこういう考え、こちらの方向ですすめていきたいね、というものを何となくこう、みんなが思ってから、懇談会に臨むのであったら、あの場でオブザーバーでいられるのだけれども、そうではなくて、懇談会に出たら、こっちの方向の話ばかりで、私は内海中の案で賛成ではありますが、だけれども何だか、いかにも内海中の方がメリットがありそうですよ、という方向に持っていこうとしているのがわかるので、何かそんな話を教育委員の私たちはしたのかなという思いがします。</p> |
| 高橋教育長 | <p>大井小と師崎小学校を統合して師崎中学校の位置に、というのは、第3回目が終わったときに、司会の方がまとめてくださっていると思うので、あれは意見としては決している、懇談会の意見としてはその意見ですというふうで、決しているというのが自分の受取り方です。</p> |
| 日比委員 | <p>懇談会というのは、意見を決するところなのですか。</p> |
| 高橋教育長 | <p>懇談会としての意見を教育委員会に挙げることになります。その後、懇談会の意見を聴いた上で、議論すべきなので、教育委員としてはまだ途中の段階であまり意見を言わない方がいいですよ。今はまだ聴いている段階です。</p> <p>中学校の統合先は懇談会としてはまだ決っていないから、今度、議論をすることになると思うのですけれども、その中で、今度のところで、豊中、内中というのがどうなっていくか、わかりませんがその意見を聴いた上で、次の教育委員会が我々で決めることになるんですね。総合教育会議にどの意見を委員会として出そう、というのを決めることになるので、その意見を出す元が懇談会という捉え方です。懇談会で意見を出したからといって、それで決まったわけでは全くありません。懇談会としての意見が決まっただけです。</p> |
| 日比委員 | <p>懇談会としての意見は決まったのですか。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 高橋教育長 | <p>今は、懇談会としての小学校を統合する位置は、決まっています。</p> |
| 日比委員 | <p>中学校の今度の、内中とか豊中とか、2択することになっているのですけれども、その2つにする話は、いろいろな人から聞く話で、懇談会に来てからわかることとか、いろいろなことがわかるのが遅いものだから、団体の中の他のみんなの意見を聴きにくいよね、というのが言われていて、そんな状態で、結局、疑問を残したまま、みんなであれこれあれこれ、こうでしょうか、ああでしょうか、と言っているのがあって、それでやっぱり懇談会としての考え方の決定みたいに、まとまりましたみたいになっていくのは、みんなが不本意なんだろうな、みたいになっちゃうのですけれども、これは私の考えです。皆さんはご意見いかがですか。</p> |
| 池戸委員 | <p>私も懇談会で、座長さんが最後にまとめますが、あれはその場で出た、多かった意見をこうでしたよね、と確認するということ。だから、教育長の言われるように、私も大井小と師崎小は統合すると、場所は師崎中ということを決めたのですね。「それでいいですね。」と確認して、意見が無かったのです。それで次に進んできているのに、ああやってまた戻った話を言われるのは、その方がそう思っていないのだらうと思います。</p> |
| 日比委員 | <p>何となく、皆さんそんな感じで言われるのが、あの場で何か、「それでいいですね」と言われると、先程みたいな感じで、「はい、わかりました。」みたいな感じで終わってしまいますので、それでいいのだろうかという思いが残る人がいるのだらうと思います。</p> |
| 池戸委員 | <p>限られた時間の中でも意見を出して、発言しない方もみえるけれども、その方はそういう方向で納得されたのかなと、だから師崎中ということが決まれば、必然的に統合する中学校はそれ以外の2校しかない。そこから、次の回のときに始めていくのに、またちょっと元に戻すような意見を言われる方がみえるので、ちょっと待てよ、この間、そういうふうで確認したよな、と私は思いました。ただ、意見をいうか、こういう案でどうでしょうかというのが出されてただけなので、教育委員会の会議で話し合ったことが出たわけではないので、教育委員会としての意見というふうに思われると、ううん、という点があることはあります。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-----------------|---|
| 高橋教育長 | <p>例えば、自転車通学ということで、大井・片名・師崎、あの坂は大変なんです。私は自転車通学は無理だと思います。どこを通ってもあの坂道を上って行って、子どものことを思うと電動自転車でないは無理だなと思っているので、自転車通学ではなくてスクールバスというふうではないかと。そういう話し合いが何もなくて、自転車通学という案があったけれども、あれを見ると、じゃあ、豊中だったら自転車通学はちょっとなあ、内海中の方がスクールバスになるのでいいよね、とそういう意見が出ましたけれども、もうちょっと教育委員会の会議で話し合っ出て出す前に、意見を言った方がいいのかな、聞いていただいた方がいいのかな、と思います。</p> <p>本当にそれはあると思います。ただ、短期間でやろうとしているので、例えば、この前の小中学校の子どもたちのアンケートも急に出てきて、次回までにまとめるということで、事務局の中は大混乱です。本当だったら、それを準備した上で、委員の方の意見を聴いて、時間的な余裕があれば、それを次の懇談会に、というのが筋だと自分も思います。</p> |
| 日比委員 | <p>急ぎ過ぎではないか、と言われてしまうわけですが、でもあんまりのんびりしていると本当に後がないから、悪いことではないかと、私は思っています。ただし、例えば中学校の統合について、内海中学校はこういうメリットがあります。豊浜中学校はこういうメリットがあります。これを教育委員会の中であれこれ考えて行って、こういう案ではどうですか、と持って行って、それについて意見をいただいて、改善案を考えて行って、一つの方向にしたらどうかと。今のようだと何となく、あっちもこっちも、どっちもいいですよ、とちょっと微妙な言い方で、いつもボールが掛かっている感じがして。そうではなくて、これがいいと思うけれどもどうですか、と持って行って、例えば1中にするとかになってくると、これがいいと思っているけれどもどうですか、というふうに持って行って、そうすれば一つのことに関して、みんなの案が出るのではないかと。今のようだと何となく、ぼやっとしている感じがします。</p> |
| 事務局 (山下教育部長) | <p>細かいところについて、通学方法については全くここで話す時間も無かったので、あれを出させていただいたのはあくまでうちの事務局側の素案ということ、たたき台ということで、今回、出しているので、普通に今までやってきたような統合に関する話、つまり、こういうふ</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-----------------|--|
| | <p>うに決めましたので、どうですかというものにはしたくなかったので、遠回しなんですけれども、こういう素案に対してのたたき台というものをを出して、それに対して意見をもらうというふうに今回は遠回りしながらやっている中で、本来は通学のイメージについても、あの場で決めることではないと思っているんです。あれはその先の検討部会の中で、細かいことを決めることと思っているのですが、それをあの場で言っても収拾がつかなくなってしまうので資料を出しました。ああいう細かいことについては、あの場でやることではないと思っているんですが、ただ、皆さん関心がそこにあるので出さずにはおれないな、というところで、基本的に単純に距離の案を出してみました。なのでああいうご意見が出てきたので、その意見を反映した案というところを、これもたたき台として出したいな、と考えてはいます。本当に遠回りに。日間賀の方も言われていましたが、町がこれでやるというものをくれた方がいいんじゃないか、というのですけれども、その方法と取って今までは特に山海の場合は大変だったので、その方法は取らないようにして、こういう形を取ったのです。</p> |
| 日比委員 | <p>わかりました。そうやってしまえばいいのですね。前のときは大変だったのですと。そうしたら、みんなが、なぜ町がはっきり言ってはいけないのだろうということについて、うん、なるほどと思うかもしれません。</p> |
| 事務局 (山下教育部長) | <p>意見については、懇談会の中である程度、みんなが同じ方向に向いてきたなあ、と思えば、まとめてもらえばいいし、中学校の件みたいに、全然まとまらないものは無理矢理まとめる必要は全然なくて、それこそ、意見をもらったたたき台を最終的には道をつけていかないといけないと思うのです。</p> |
| 日比委員 | <p>たぶん、皆さん、あの場にいた人たちはもう、ほとんどの人が自分の子どものこととか、自分の住んでいるところのことしか考えていないので、だから師崎小と大井小の話をする、ほとんどの人は関係ないので、話は決まったと思うのです。中学校の方はどうしてもまとまらないものだと思います。</p> |
| 高橋教育長 | <p>さっきも言いましたが、懇談会委員の皆さんの意見を全部聴いているわけではないので、今日、ここで決めるということではないです。ただ、意見を出してもらいたいわけですからけれども。皆さん、第3回、</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 高橋教育長 | <p>第4回のところの内容の確認はこのようなところでいいでしょうか。</p> <p>通学については、篠島・日間賀島の方は、もし、バス通学になったときに運転手さんの人数確保がとても課題になります。そのため、台数を減らすことを考えて、中型とか大型のバスを考えなければいけないと思います。中型、大型になると豊中の坂ではすれ違うことはできないです。マイクロの場合は坂道のヘアピンカーブのところで、すれ違えないので待たないといけません。</p> <p>内海中学校と豊浜中学校で大きな差異の出ない部分については省いてあって、違いのある資料だけ載せているので、そうしてくると、日比委員さんが言われたように、別に意図的ということではなくて、やはり、いろんな部分で内海中学校の方が有利なので、どうしてもいい条件が出ています。</p> <p>内海中学校の場合、上に写真がありますが、スクールバスが正門から入って校舎の前を通過して、昇降口で降ろしてその後ろにもバスが7、8台並べられます。そして、降ろした状態で裏門から抜けて帰ることができるという、まったく一方通行でマイクロバスが動けます。その昇降口までかかる時間は師崎港から内海の昇降口まで19分～20分かかります。豊浜中学校は道路の直線部分はマイクロバスが対面通行できますが、中型バスはちょっと苦しいです。ヘアピン部分はすれ違いができません。上に登って行って、マイクロバスがどんどん入っていくと思います。その後本当に安全なのは右に曲がって運動場の中に入っていくのが一番安全です。ただ、雨の日は運動場をくしゃくしゃにしてしまうのでダメです。じゃあ、運動場を使わない用にしようとすると、体育館と校舎の渡りの間を通ることになります。マイクロバスなら通れます。ただ、中型、大型は全く無理です。マイクロがここを通過して、ソテツのあるロータリーのところをマイクロバスが7台とか8台とか入ってくるコースが考えられます。ここは、職員の駐車場が隣にあるので、車も集中してきます。また、階段上って坂道を上がった中学生が入ってきます。混雑する状況が考えられます。それでその後、校舎の裏を通過しようとする、そこはすれ違いは無理なところなので、あそこは車かマイクロかどっちか待ってもらうことになります。</p> <p>内海中も豊浜中も、今現在、自転車や徒歩の通学者で25分とか30分とかが普通にいますので、通学バスでの20分前後というのは差異は無いなという気がします。</p> <p>救急搬送の時間も差異はないと思います。大きい差がついていますのは、グラウンドの広さですが、かつては豊浜中学校も野球部とサッ</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 坂口委員 | <p>カー部がありました。グラウンドでの練習は交錯しながらやっていました。ただまあ、人数が減ってきてサッカー部が無くなって野球部だけが使っています。再び使おうとすると交錯するのは免れないです。そのときにとっても豊浜中のグラウンドでもったいないのは、下の方に、相撲場のところまで敷地はあるんです。ここを例えば、野球部のキャッチボールとか、サッカー部のパスの練習とかそういうのはできると思いますが、コートとしては取れません。この相撲場の上に建物のあるのは牛舎で、牛舎のところは斜面となっていますが、ここを埋め立てて造成して敷地を広げるのは考えられますが、用地買収をしなければいけないのと、造成していても下はずっと斜面なので、坂道をずっと斜面の繋がっているところに土を入れることになるので、それでは土砂災害については危ないということが考えられます。</p> <p>他にも施設の状況の比較等もあります。ここからは委員の方からも、今の段階でのご意見をお聴きしたいと思いますので、どこからでもいいですからご意見をお願いします。</p> <p>前回の内容からですが、篠島を残して2中というのは、それはちょっと考えられないと思います。日間賀と篠島と一緒に統合していくのならいいと思うし、残して2中はないと思います。それから、船で、部活が終わってから定期便の6時30分発に乗せるというのは、6時30分は島の人が一番使う船で、ほぼ満員です。そこで、また篠島と日間賀の生徒が100人も乗ってくるとそれはどうなのかと思います。最終便の1歩前はみんなが乗船します。</p> |
| 高橋教育長 | 増便をお願いするよりないですね。 |
| 坂口委員 | 学校の比較に関しては、これを見ると圧倒的に内海中です。 |
| 高橋教育長 | 逆にいうと、豊浜中が狭い敷地の中でやってきたということです。 |
| 坂口委員 | もし、予算があれば、予算を度返しでしゃべるのであれば、まず、内海中に持って行って、そうしてから新しい学校をつかって、バスもそういう曲がった道ではなくて、直進できて、ロータリーで、というような、いいものをつかって、全員まとまってそこへいくとかはどうだろうかと思います。 |
| 池戸委員 | 学校の新設も何年か先に、ということですよ。 |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| 折戸委員 | <p>島の人たちがどうかは別にですが。これは全体的な資料のパターンの流れからしても内海のパターンだなど、いうふうに捉えて、みんなが話しかけてくるところですが、僕らの中ではどちらの中学校在いいという話は一切してなくて、今日出てきた話も僕は初めて聞く話がたくさんあったのです。例えば、給食センターの跡地を駐車場にして、そこから歩くというのは基本的に考えられないですし、そういう資料を提示するのはいかなものかというふうに思います。それであれば、学校の先生の駐車場をそこにして、子どもたちのバスは坂の上まで行くという資料を作られるべき、という考え方もあり得るのではないかと、提示される資料については、僕らは知りません、だから、内海中学校ありきでの話は、僕らは一切していないので、そこまで勘ぐらなくてもいいのではないの、と説明します。後はただ、一番心配しているところとしては、いろんな資料でも、内海が一番真ん中にくるように、写真画像とかもつくっているけれども、例えば横の篠島日間賀島まで入れるのであれば資料はもっと全体的にずれていなければおかしい、本来の中心は豊浜にあるように、資料がつくられているべきじゃないかとか、一番端っこでいいのであれば、じゃあみんな篠島に通うことにすればいいじゃないですか、みたいな極端な話がどうしてもでてきてしまうのです。なるべく先程みたいな話でそれが突っ込みどころがないようになればいいかと、思います。</p> <p>内海と豊浜との大きな違いで、僕が個人的に心配しているのは、やはり、災害時という一点だけ、それが有事のときのことを考えるのかということ、南知多町の校舎が残念なことに、どこも不便で年数が経っていますので、大規模地震は前提に考えられていない設計にあっている。ですから震度7の地震に耐えられるかどうかということになると、倒壊はしないけれども壊れます。これは間違えないと思うんですね。それは建築基準法がそうになってなかった時代につくられていますので。なので、その状態で本当に、内海に津波が来ないか、例えば篠島には、計算上は大きい数字で出ているものは、9mくらいの津波がある。ただ、一般的なものを見ると最大の想定で3mとかと書いてある。20m級の津波が来てもおかしくないという考えもあるので、レアなものが来たときに、渥美半島の向こうに20mが来ていて、日間賀島は6、7mが最大です。それで、内海地区にももっと高い津波がくるという、例えば想定もあるので、建物が古いと、校舎が一部壊れて、そこから二次避難場所まで避難しようとしたときに、その下敷きになったりとか、ケガをした人たちが20分かそこらで本当に避難</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 日比委員 | <p>できるのか、下敷きになった子どもたちが津波に呑まれたりしたときに、あのとき、何で僕らから、そういう可能性があるということを話してくれなかったのかという話にならなければいいな、ということだけ思います。一般的なハザードマップなど考えて、そこまで考えなくていいという考え方もあると思いますが、実際に建物が非常に大きな地震が起こったとき、どんなに強固にしても必ず壊れる可能性がある。それで、そこに津波が来たときに、子どもたちが死んだりしたら、すごくいやだなと思います。それ以外のことは、本当に、1日10分か20分の差なので、そのままバスで走っていけばいい。内海でもいいじゃないかという考え方もあり得ますけれども。また、島の人たちがどの程度一緒になろうか、という気持ちも含めて、内海にするということはたぶん将来的には、大きな影響力が出てくるんだろうと思います。その辺りでは、ただ、今の状態で島の人たちがもうちょっと前向きに考えてもいいんじゃないかと、僕は思っていて、GIGAスクール構想で、いわゆる児童生徒の端末が入る以上のことは、橋ができることしか考えられない。もう今、すべての条件は整ったと思うので、前に話をしたときから条件は変わってきたので、もう少し時間をかけて、本当に統合を先送りすべきかどうかということ、島の人たちも考えていいのではないかなと、思います。けれども、島の人たちと話している感じとして難しいのかな、と。保護者アンケートが以前にバシッと出てしまっている。それからすると、日間賀の方の懇談会での発言は、個人的なご発言としてしか受け取れない感じがします。</p> <p>皆さんが本当の思っていることを言って、ただ反対とか、賛成とかということではなくて、やっぱりそれぞれにメリットデメリットもあるし、それは当たり前のことなのです。みんなで話し合ってきたらと思います。私は、総合的に考えると内海中がいいと思っています。それは学校教育という意味ではということです。内海に住んでいるので言いにくいところで、私が豊浜に住んでいたら大きな声でいうのにな、とすごく思います。日福大との関係とか、プールもみんなでバスでいけばいいとか、大学生や高校生に指導に来てもらうにしても、内海中は来てもらいやすい、授業にしても、部活動にしても、そういうメリットはたくさんあるんじゃないか、という気がする。けれども、そこに障害があるのなら、じゃあこうやって克服していこうというような話をみんなでできるといいなと思います。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-----------------|---|
| 吉原委員 | <p>一番私が心配しているのは、反対の意見の子どもや小学生のお母さんに話を聞くと、いじめとかそういうトラブルの心配が高まるということがあって、統合するのはたぶん、これからすすんでいって、しょうがないのかなということをしていましたが、子どもたちはちょっといやだなあ、という意見が大きいです。その子たちの心のケア、不安を解消するという体制がうまくできたらいいと思います。</p> |
| 池戸委員 | <p>統合の話では、豊浜豊丘のところから始まって、学校の新設の話は随分出していたのです。特に中学校の新設についてです。しかし、予算とか、土地のこととか、いろいろとあって、現在に来ているのですけれども、可能であれば、取りあえず3中を1中とし、島の方には、一緒になるときに新しい学校ができて、そこに一緒に統合というのが理想です。しかし、それができないとすれば、どこかに統合ということで、師崎中に小学校が入るとすれば、豊浜中か内海中。いろいろな状況を考え、校舎とか何かも考えると私はやっぱり内海中なのかな、と思います。対外的なことも、やっぱり駅があるということで、高校の見学なり、校外学習も便利かな、と思います。豊中のグラウンドの埋め立てをするにしてもしばらく使えない、グラウンドが下がっていくので、そうするといろいろ考えると、内海というふうで私は思っています。自転車通学、役場の前の坂、起伏の激しいところの自転車通学とかはたいへんなので、スクールバスや交通安全をしっかりと決めていけなと思います。もちろんご意見は聴くのですが、難しい問題でもあります。できれば早く統合をやりたいというふうに思っています。</p> |
| 日比委員 | <p>アンケートにもありましたが、統合いやだという子どもの声に、仲の良い子がよその学校からきた子に取られてしまいますという意見があります。今ですらそうなのに、これからもっと小規模な学校になっていくのに、そういう気持ちにみんながなってしまうのはいいのかな、と。「あれが世界」というものを早く取り払って行って欲しい。</p> |
| 事務局 (中村指導主事) | <p>統合場所は町民の方にいろんな条件を考えて決めていただくということになると思います。場所が決まったところで、それぞれの南知多町の里が離れていて、それぞれの個性のある地区を持っている。これは南知多町の特徴だと思う。それぞれの地区に魅力がある。それで、そこから中学生が離れていくとなったとき、学校が無くなってしまった地区から中学生が消えてしまうということがとっても心配なんだろう</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|---|---|
| <p>事務局 (石黒学校教育課長)</p> <p>事務局 (山下教育部長)</p> | <p>うと思う。南知多町の子どもというのはもっと地区に結びついていかなければいけないのだろうと思う。これが日間賀中で4年間お世話になったときに一番感じたことです。なので、どこに行くにしても新しい学校、中学校が学校の中だけで完結するようなことをしてはいけません。なるべく意識して中学生へ地区の活動や地区の方との活動を仕組んでいくような学校をつくらないといけないな、と。それには地区の方たちが、学校が育ててくれたら、そういう話し合いに協力するよ、とか言っていただける体制もつくっていかねばいけないなと思うし、そうすれば、今までは地区に中学校があってそこで地域交流していたが、集まってくると、地域交流について、情報交換する、話し合いができるようになるのがメリットだろうと思います。一つにしてしまいますので、それを消しながら、そういう学校がつかれるとよいと思います。学校の統合先については検討していただいて、その先を大事にするのが私に与えられた仕事かなと思っています。</p> <p>個人的ですが、内海に決まっても豊浜の保護者の一人としては、自分の家は海岸沿いなので海っ子バスで乗って行って通学する手段で十分だと思っています。豊浜中洲の小学校の子は毎朝7時30分より前に家を出て歩いて通学していると思います。子どもの朝起き、生活リズムを考えると7時から7時30分に家を出ると思うが、例えば学校の始業時間が少し遅くなると、朝が緩やかになるように思い、海っ子バスの利用も1便早い子どもと、2便目に乗る子どもができるのがいいと思います。学校規模に関しては子どもに早くたくさんの方の人数の社会で、社会性を身に付けさせたい。施設について、将来使用することを考えると、豊浜中学校の施設は改修では間に合わないくらい老朽化しているし、内海中学校でも改修箇所は多くあり、魅力のある学校にするのは簡単ではないです。子どもにとっても、先生にとっても魅力のある、統合の目玉になるようなことが施設に関しては予算があるので容易ではないけれども、人数が多くなり、できる教育活動の内容が多くなるのが一番の目玉です。</p> <p>大井小、師崎小の統合を急にやらないといけないというところ、以前は中学校の統合はもう少し後で考えるというところであったが、大井小と師崎小の小学校統合先を考える上では、中学校の統合も一緒に考えることにしています。中学校の統合場所について、課題のあることに対して予算的なこともあるが何とかなることと、何ともならないこととが、選ぶときにはあるように思います。豊浜中と内海中を比</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------------------|---|
| 高橋教育長 | <p>べた場合の大きなものでは、内海は駅が近い、グラウンドが大きい。ただし、例えば、愛知県の発表ではどちらの中学校も津波浸水区域からははずれているので、大きな心配はしていないところですが、みんながその考えで満足するかというところでは。</p> <p>社会教育課の方は、もし統合になった場合には、文化協会とか、文化財保護委員さん、スポーツ協会と連携をしていかないと子どもたちに充実した活動はできなくなってしまうので、そのところでご協力をお願いしたいです。給食センターの方は、新しい給食センターができたなら、地域の方に呼びかけて、給食試食会とか、そういうのもどんどんやってもらって、そこで子どもたちも一緒になったりして、そういうところで交流もどんどんできていったらいいかなと思っています。</p> <p>令和4年4月はあくまで、目標であって、これが終わりではないです。本当はこれが始まり、新しい中学校になって、南知多町がどういう子どもを育てていくのか、本当のスタートになると思いますので、それまではそのスタートラインにつくまでの今は準備をしているという感覚です。学校再編という言葉が9月以降は使っていこうかなと思っています。前向きに捉えて南知多町を新たに練り直すんだというふうにすすめていきたいと思っています。</p> |
| 高橋教育長 | <p>他にご質問もないようですので、続いて「(2) 後援申込みについて」、事務局の説明をお願いします。</p> |
| 事務局 (石黒学校教育課長) | <p>(南知多町教育委員会教育長に対する事務委任規則により、教育長に委任されている後援と共催の申込みに係る事務処理状況について、申込みのあった1件の事業概要等を報告した。)</p> |
| 高橋教育長 | <p>事務局の説明が終わりました。 ご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>(質問・意見なし)</p> |
| 高橋教育長 | <p>それでは後援、共催申込みについてお認めいただいたということで、ご質問等もないようですので、次に、「(3) 学校教育課関係の行事予定等について」、「(4) 社会教育課関係の行事予定等について」、「(5) 学校給食センター関係の事業等について」、順次、事務局の説明をお願いします。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|---------------------------|--|
| 事務局 (石黒学校教育課長) | <p>します。</p> <p>(学校教育課関係の9月の行事予定について、説明した。)</p> |
| (森社会教育課長) (山本給食センター所長) | <p>(社会教育課関係の9月の行事予定について、説明した。)</p> <p>(9月分の給食献立予定表について、説明した。)</p> |
| 高橋教育長 | <p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>ご質問等がありましたらお願いします。</p> |
| 高橋教育長 | <p>他にご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>(質問・意見なし)</p> |
| 高橋教育長 | <p>ご質問等もないようですので、(6)のその他に入ります。</p> <p>それでは、11月の定例教育委員会の日程については、いかがでしょうか。</p> |
| 高橋教育長 | <p>11月の定例教育委員会は、11月20日(金)、時間は午後1時40分に開催したいと考えています。また、続いて町総合教育会議も開催したいと考えていますのでよろしくお願いします。</p> |
| 事務局 (山下教育部長) | <p>この日は、続けて総合教育会議を開催します。適正化の関係で簡単に予定を申しますと、次回の9月24日の定例教育委員会で皆さんの懇談会の意見を聴いたものが終わりますので、基本計画(案)を検討します。次に10月27日の教育委員会、ここで案の決定をいたします。その会議の後に町長部局を交えた総合教育会議を開いて、ここで基本計画(案)ということを決めます。案と申しますのはここで案を決めて、11月に案の状態に住民説明会とパブリックコメントを開きます。そこでいただいた意見を元に、最終の意見を元に11月20日に基本計画の決定をします。その後、町長部局と総合教育会議を開いて町として基本計画を決定をいたします。その後、12月に議会が始まりますので、12月に議会にかけることとなります。そういう予定を組まさせていただいていますので、よろしくお願い致します。</p> |
| 高橋教育長 | <p>その他、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。</p> |

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|---|
| 高橋教育長 | <p>(質問・意見なし)</p> <p>ご質問等もないようですので、以上で本日の予定はすべて終了いたしました。</p> <p>これもちまして定例教育委員会を閉会いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> |